

まほろば秦野通信

平成30年5月9日

<p>タイトル</p>	<p>参加者募集 平和の大切さ・戦争の悲惨さを考える夏休み 親子ひろしま訪問団・中学生ながさき訪問団</p>
<p>When (いつ)</p>	<p>申込期限：5月31日（木曜日） 訪問期間： （ひろしま訪問）8月5日（日曜日）～7日（火曜日）2泊3日 （ながさき訪問）8月8日（水曜日）～10日（金曜日）2泊3日</p>
<p>Where (どこで)</p>	<p>広島平和記念公園、平和公園（長崎）ほか平和関連施設</p>
<p>Who (だれが)</p>	<p>【親子ひろしま訪問団】市内在住の小学4年生から中学3年生とその保護者 5組10名 【中学生ながさき訪問団】市内在住の中学生9名 ※応募者多数の場合はいずれも抽選。</p>
<p>What (なにを)</p> <p>How (どのように)</p> <p>Why (なぜ)</p>	<p>【親子ひろしま訪問団】 訪問団員として原爆被災地・広島へ行き、8月6日に開催される「広島市原爆死没者慰霊式及び平和祈念式」へ参列するとともに、平和記念資料館や原爆ドームなどの見学や語り部(被爆者)からの体験談の聴講などを通じて、戦争の悲惨さやおろかさ、平和や命の大切さへの理解を深めます。 ◆参加者負担金 ・中学生の親子：7万円 ・小学生の親子：5万5千円</p> <p>【中学生ながさき訪問団】 訪問団員として原爆被災地・長崎へ行き、8月9日に開催される「長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」へ参列するとともに、全国の自治体が派遣する青少年との対話や被爆体験講話、平和公園のフィールドワークを通じて平和について自ら考え行動する人材の育成を図る「青少年ピースフォーラム」へ参加します。 ◆参加者負担金 ・3万円</p> <p><申し込み方法> 市ホームページまたは市民活動支援課・公民館・図書館・文化会館・こども館にある申込書に必要事項を記入し、市民活動支援課に郵送、FAXまたは持参する。</p>

まほろば秦野通信

過去の実績	<p>【親子ひろしま訪問団】 戦後50年を迎えた平成7年にスタートし、今年で24回目。 これまで224人の親子が現地を訪れ、自分の目で被爆地「ヒロシマ」を見聞し、平和や命の大切さを改めて考える機会となっています。 また、毎年、市立幼稚園及びこども園の園児や市民が平和へ願いを込めて作成した千羽鶴を、団員が平和記念公園内の「原爆の子の像」に捧げることによって、市民の思いを「ヒロシマ」へ伝えていきます。</p> <p>【中学生ながさき訪問団】 世界各国の平和を希求する自治体の首長が出席する「平和首長会議」総会が長崎市で開催された平成29年度からスタートした事業で、参加者を公募するのは今年が初めて。</p>
今後の取り組み	<p>8月12日(日曜日)に、文化会館で開催される「はだの平和の日のつどい」の中で、訪問団の活動報告を行います。 また、訪問団が体験した内容を「訪問の記録」としてまとめ、市内の小中学校や公共施設に配布し、団員の体験を多くの市民に伝え、平和や命の大切を考えるきっかけとしていきます。</p>
問い合わせ	市民活動支援課都市交流担当 村上 Tel 82-5118